

収集運搬業 処理フロー図



排出事業者から委託を受けて、建設工事等から発生する産業廃棄物の収集運搬、積替え保管後、各処分場へ運搬しております。
産業廃棄物の処理を受託する場合には、あらかじめ書面にて産業廃棄物収集運搬委託契約を締結した上で、契約に従って、産業廃棄物の収集運搬を行います。
その際、「紙マニフェスト」「電子マニフェスト」を使用します。

(1) 収集運搬の方法

- △ 当社専用コンテナを用いて収集運搬を行います。
- △ 積み込み、積み降ろしは、人力、移動式クレーン、天井クレーン、フォークリフト等で行います。
- △ 収集した廃棄物はダンプ車、平トラック車に積載し、シートをかけロープで固定して落下等を生じないようにします。

(2) 積替え保管の方法

- △ 鋼製(当社専用)コンテナを用いて処分先(品目別)別に保管します。
- △ 就業時間以外は、シャッターや窓を閉め、周囲への影響を軽減します。

(3) 廃棄物の飛散、流出、悪臭への対策

- △ 廃棄物の飛散等を防止する為、ダンプ車はあおりを立てて運搬し、特に飛散しやすい物を運搬する際は、荷台をシート等で覆う処理を講じます。
- △ 悪臭の発生の恐れがある廃棄物を取り扱う場合は、運搬容器であるコンテナをシートで覆い開口部を無くし、悪臭が飛散しないようにします。
- △ 周囲の生活環境に支障のないようにします。

廃太陽光電池パネル 処理フロー図



排出事業者から委託を受けて、建設工事等から発生する産業廃棄物（金属くず、ガラスくず、廃プラスチック類）の中間処理を行います。
産業廃棄物の処分を受託する場合には、あらかじめ書面にて産業廃棄物処分委託契約を締結した上で、契約に従って、産業廃棄物の処分を行います。
その際、「紙マニフェスト」「電子マニフェスト」を使用していただきます。

(1) 処分の方法

- △ トラックで搬入した太陽電池パネルは、処分前保管場所に保管します。
- △ アルミフレーム枠外し装置にてアルミフレーム枠を取り外し、ガラス分離装置にて、ガラスとバックシートを分離します。
- △ 分離後の金属くず、ガラス、廃プラスチック類は再生資源として活用しております。

(2) 処理施設の維持管理計画

- △ 処理施設の稼働時間は、午前8時～午後5時
- △ 技術管理者が常駐し、施設管理を行っております。
- △ 産業廃棄物を保管する際は、保管基準を遵守し、施設の処理能力以上は受け入れをしないようにしております。
- △ 施設の維持管理に関する記録表を作成し、事務所にて保存しております。
- △ 異常事態発生時には、速やかに施設の稼働を停止し、生活環境保全上必要な措置を講ずるとともに、関係機関に連絡します。

(3) 放流水又は排出ガスの検査計画

- △ 太陽光パネルの分離及びガラスの破碎のみであり、放流水又は排出ガスは発生しないため、検査は必要ございません。
- △ 場内排水については、下流側に設置する沈砂池に集中し、砂等を除去した後、排水しております。

(4) 廃棄物又はそれを処理したものの検査計画

- △ 処理する産業廃棄物が、許可品目のみであることを確認しております。
- △ 処理後の原料は、金属くず、ガラス、廃プラスチック類のみであり、事前にWDSにて有害物質等がないことを確認しております。

(5) 廃棄物の飛散及び流出の防止に関する事項

- △ 飛散等の防止のため、産業廃棄物は、建物内で保管します。
- △ 破碎処理時は、機械内での破碎なので粉塵の飛散はございません。

(6) 火災の発生の防止に関する事項

- △ 消防法を遵守し、場内に消火器、散水設備を設置しております。
- △ 適時、場内パトロールを実施し、異常がないか確認しております。

(7) その他災害防止に関する事項

- △ 関係者以外立入禁止とし、作業時間外は施錠を確実にっております。
- △ 労働・環境関係法令等を遵守し、作業を行っております。
- △ 定期的に、従業員に対する安全教育等を行っております。

(8) 周辺環境に与える環境と対策

- △ 大気汚染…破碎工程は機械内で行うため、粉塵等は発生いたしません。
- △ 水質汚濁…洗浄工程がないので排水は出ません。
- △ 騒音…施設は鉄骨造の倉庫屋内に設置し、全ての作業を屋内で行っており事前に検査も行っております。
- △ 振動…建物内は全面コンクリート舗装をしているため、振動の心配はありません。
また、必要に応じて機械下部にゴム板を敷いております。
- △ 地下水汚染…産業廃棄物からの汚水は発生しないので、地下水への影響はありません。
- △ 悪臭…悪臭のするものは取り扱っておりません。
- △ 地盤沈下の発生予測と対策…地下水のくみ上げを行わないため、地盤沈下の恐れはありません。
また、ボーリング検査により以上ないことを確認済みです。